

電子ファイル簡易検索システムの試作

安価な小型パソコンで
文書の検索・出力

Trial System for Simple Information Retrieval from an Electronic Filing System

Retrieval and output of documents on inexpensive laptop computers

1 電子ファイルシステムの現状

電子ファイルは、OAファイリングともいわれ、オフィスで多量に発生する文書や資料などをイメージとして光ディスクに蓄積保管し、必要に応じて、検索や印刷をすることができる。

このシステムは、入力装置、蓄積装置、表示装置および出力装置で構成され、文書類の検索が容易にできるようにいろいろな検索方法が工夫されており、設置箇所ごとに単独で使用されてきた。

その後、電子ファイルの設置の要望が増大してきたが、共通の文書を各々の電子ファイルへ保管することは、文書を管理するうえでも煩雑となる。

そのため、各電子ファイルを通信回線によりネットワーク化して電子ファイル相互間の検索を行うことにより、文書類の一元管理が可能となる。

文書が一元管理されれば、文書の検索と出力だけを必要とし、入力装置、蓄積装置は不要な箇所もある。このような場合、全ての機能をもつ電子ファイルは、大形で非常に高価であるので、各所に設置することは著しく不経済である。

2 簡易検索システムの開発

簡易検索システムは、表示装置に安価なパソコンを、出力装置に既設のファクシミリを利用し、遠隔地の事業所が文書の検索と印刷出力を行う装置である。

電子ファイルを通信回線で接続しネットワーク化して、オフィスで発生する文書の保管と検索に使用してきた。しかし、電子ファイルは大型で非常に高価なため、各所に設置することは不経済である。このため、既設のファクシミリ網を使い、電子ファイルと小型パソコンを接続して、文書の検索とファクシミリで印刷出力ができる簡易検索システムを試作した。

Text produced at our office has been stored and retrieved using electronic filing systems which are linked by communication lines to form a network. It is not economical, however, to install unusually expensive, large-size electronic filing systems in many offices. We therefore constructed an experimental system of information retrieval which enables the retrieving and printing of documents using facsimile machines by linking electronic filing systems and laptop computers over the existing facsimile network.

表示装置用のパソコンは、解像度が電子ファイルより劣るため、文書のイメージ表示は不可能であるので、文字表示による文書のタイトル表示、分類検索を行うインタフェースとソフトを開発した。

3 実証試験結果

試験の結果、パソコンの検索操作、ファクシミリの印刷出力解像度（電子ファイルと同一方式）ともに良かった。

4 今後の課題

簡易検索システムは、検索段階では文書の内容が確認できない。目的の文書を誤りなく検索するためには、文書入力時に、タイトル名の付け方に十分配慮しなければならない。

また、文書イメージを見たいという要望も強く、イメージの表示精度等を下げた簡易表示装置を開発する必要がある。
(情報システム部 技術システム課)

